

「不易」と「流行」 誠実・克己・忠恕

～「三方よし」から「四方よし」へ・・・～

日本3大商人の「近江商人」は、「売り手よし、買い手よし、世間よし」の「三方よし」の理念を大切に商売をしました。日本一の折箱会社の経営者の小澤勝也さんは、そこに・・・「天」を加えて「売り手よし、買い手よし、世間よし、天もよし」の「四方よし」の経営理念を掲げられています

底辺では別々の3つの点と、頂点の「天」と1つに合わさる。

まさに・・・「四合わせ(しあわせ)」になる考え方です。では、どうぞ・・・

ハロウィーンの翌日、渋谷駅前の交差点周辺には大量のゴミが散らばっているという問題がありました。これを西野亮廣(あきひろ)さんはどう解決したか？

ハロウィーンといえば・・・「ゴースト」だけに、「SHIBUYA Halloween ゴーストバスターズ」を結成。

「ゴミ拾いをエンターテインメントに！」をコンセプトに、
「11月1日早朝に街を清掃しよう」とネットで呼びかけたのです。

しかし、西野さんは“嫌われ芸人”としても知られていますから、その動きを察知した“アンチ西野”の人たちが妨害を企てました。



「西野たちがゴミ拾いを始める前に自分たちが渋谷を清掃して企画を潰してしまおう！」

そんな動きがハロウィーンの夜に広がり、本気でゴミ拾いを開始。

そこに、西野さんの呼びかけで集まった総勢500名のゴーストバスターたちが加わってゴミ拾いを開始。結果、ハロウィーンの翌日、1年で最も渋谷が汚れるはずの日は、なんと・・・

「1年で渋谷が最もキレイな日になったんです！」

おまけに集めたゴミでアート作品まで作ってしまったのです。もうお見事！

- ① ゴミ拾いを朝からみんなが楽しめるエンターテインメントに！
- ② 1年で最も渋谷が汚れるはずの日は1年で渋谷が最もキレイな日に！
- ③ 集めたゴミがアート作品に！
- ④ アンチの人たちまで朝早くからゴミ拾いをするきっかけに！

まさに4つの点が1つになった事例と言えるのではないのでしょうか。

「世界一楽しくてたのめになる「幸せ」の授業」ひすい ことらう サンマーク文庫 を引用しました。

うまくいかないときは、**自分の都合(1点)**でしか考えていないとき。

これは「点」なので、面積は・・・「0」。

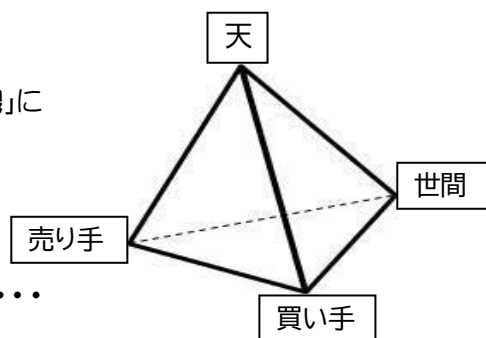
「私」と「あなた」の都合、両方を満たそうとすると、点と点を結ぶ「線」になる。でも・・・まだ・・・面積は「0」。

「私」と「あなた」と「世間」を満たそうとすると、「線」は「面」になる。ここで、初めて・・・「面積」ができる。

「私」と「あなた」と「世間」と「天」を満たそうとすると・・・

そうです！「点」が「線」となり、「線」が「面」となり、「面」が「立体」となり、……

「容積」ができるんです！！



自分の都合(1点)でしか考えていない高校生活ではなく、多くの「点」(自分以外の多くの人や社会など)を満たす「立体」(容積)を作りだせる経験ができる高校生活を作り上げましょう！